R８年度 コミュニティ・スクール　R８．６月　１号

気田小コミスクだより



保護者・地域の方とともにある学校・ふるさと気田の特色を生かした教育活動をめざして

学校生活もすっかり軌道に乗り、学習の場を地域に広げて学ぶ活動が始まりました。
地域の方々は、「子供たちが、春野町をますます好きになるように。」「春野の伝統文化を学び、伝えていくことができるように。」等、願いをもって御尽力くださっています。今年度も、子供たちはこれらから得た深い学びを、自分のものにすることができると思います。



春野の産業・米作り、田植えを体験しました。（５・６年生）

天野圭介さん、天野彩乃さんが、苗の正しい植え方やコツを熱心に御指導してくださいました。





田植えは初めてでした。まっすぐ植えるのは難しかったけど、赤い印の所に植えたら上手にできました。またやってみたいです。　5年児童

苗を植えるときは、泥を集めて苗が動かないようにするということを知りました。転びそうになって、耐えての繰り返しだったけど、楽しかったです。　5年児童





苗をきれいに植えることができました。また、水路からホースをのばして、田んぼに流すところが工夫されていて、すごいなと思いました。　6年児童

お米作りは、年中大変ということが分かりました。これからお米や他の食べ物を残さず食べようと思いました。　6年児童

春野のステキを調べよう
お茶摘み体験・茶工場の見学

　栗崎園さんの御協力で、体験・見学をさせていただくことで、「春野のステキ」が自分のものになりました。





　上手にお茶を摘むことができました。お茶つみは初めてで、あまり摘めないと思ったけど、かごいっぱいになってとてもうれしかったです。　3年児童

　お茶の葉っぱを摘むときの音が気持ちよかったです。お茶つみが好きになりました。もらったお茶を家でおいしく飲みます。　3年児童







　お茶つみでは、一芯二葉で6cmの大きさのものを探すのが難しかったけどたくさん見つかりました。機械でお茶を細かくしたりもんだりして、最後は4分の1くらいの重さになることにびっくりしました。
4年児童

　お茶の工場では、葉っぱがだんだん細かくなって、お茶ができていく様子が分かりました。蒸す機械もありました。いろいろな種類のお茶も飲ませてもらって、とてもおいしかったです。
4年児童